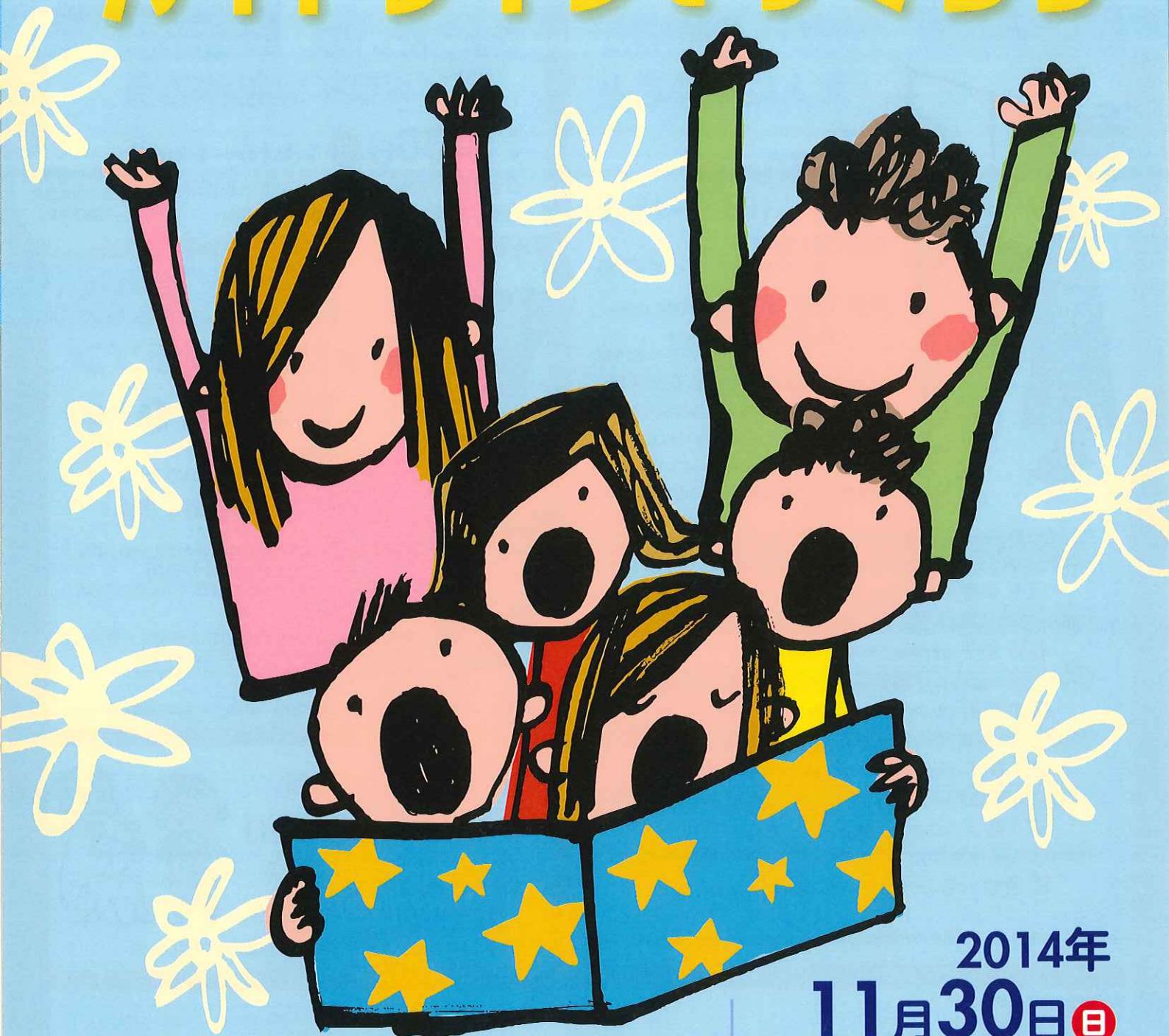


# きょうだいの ガイドラインをつくらう



昨年に開催した「きょうだいについて語ろうガイドライン作成に向けて」での討議及び、皆様から頂いたきょうだいにまつわる体験・ご意見をもとに、本年ガイドライン作成委員会が立ち上げられ、素案を作成しています。今回は、その素案をご紹介します、改めてご意見を伺わせていただきガイドライン作りに反映していきたいと思っております。皆様のご経験からのご意見をお待ちしております。

2014年  
11月30日 日

13:10~14:40

座長:小澤 美和(聖路加国際病院 小児科)

会場:岡山コンベンションセンター

第3会場レセプションホール(2階)

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14-1

問い合わせ先: 公益財団法人 がんの子どもを守る会  
〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-3-12

TEL 03-5825-6311  
FAX 03-5825-6316

がんの子どもを守る会 検索  
<http://www.ccaj-found.or.jp/>  
E-mail: nozomi@ccaj-found.or.jp



RING!RING!  
プロジェクト

オートレースの補助事業



シンポジウム

小児がん経験者が  
大人になること

11月30日 日  
10:00~11:50

会場:第1会場  
コンベンションホール(3階)

座長:真部 淳 (聖路加国際病院 小児科)  
丸 光恵 (甲南女子大学  
看護リハビリテーション学部)

小児がん経験者や医療者、研究者(教育分野・自立就労分野)など様々な立場から話をすることにより、小児がん経験者が大人になる、ということとを共有し、ともに考えたいと思います。



小児慢性疾患患者の教育支援

-連続性のある多様な学びの場で教育を受けることができるようにすること-

日下 奈緒美 (国立特別支援教育総合研究所 教育研修・事業部)

成人移行期の小児がん患者の心身医学的問題

石崎 優子 (関西医科大学 小児科学講座)

小児がん経験者が就労を続けるための工夫

福井 郁子 (CoCo訪問リハビリ・看護ステーション)

小児がん経験者の性・生殖機能の問題

富岡 晶子 (東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科)

小児がん経験者のための社会資源・社会制度の現状と課題

樋口 明子 (がんの子どもを守る会ソーシャルワーカー)

小児がん経験者が大人へと成長する過程で向き合う課題

延 哲也 (久留米大学病院小児がん経験者の会 Smile Days)

共同開催 第56回 日本小児血液・がん学会学術集会 第12回 日本小児がん看護学会学術集会

ワークショップ

きょうだいの  
ガイドラインを作ろう

11月30日 日 13:10~14:40

会場:第3会場レセプションホール(2階)

座長:小澤 美和(聖路加国際病院 小児科)

詳しい内容は  
チラシ裏面を  
ご覧ください。

チャリティイベント

チャリティマラソン

11月29日 土 7:00 (予定)

集合/後楽園(予定)

コース:岡山城・後楽園沿いのコース

特別ゲスト:有森裕子さん

参加費:500円以上のご寄付をお願い致します。  
(ドリンク・記念品付きの予定)

参加費はすべて当会にて小児がん患者・家族のために活用させていただきます。

\*事前申し込みは必要ありませんので、直接お越しください。  
詳細決まり次第ホームページにてご案内します。  
<http://www.2.convention.co.jp/56jspho/>



共同開催 第56回 日本小児血液・がん学会学術集会 第12回 日本小児がん看護学会学術集会

個別相談(非公開)

11月29日 土 \*終日

学会場内にて小児がんの専門医師による個別相談会を開催します。

\*事前申込み(※切:11月10日)が必要です。

詳細は当会にお問い合わせ下さい。

\*申込みをいただいた方に、別途時間と場所をご連絡します。



展示

小児がんの子どもたちの絵画展

11月28日 金 ~ 30日 日

9:00~18:00(最終日のみ16:00まで)

会場:2階 展示ホール

小児がんの子どもたちが描いた原画を  
キャプションとともに展示します。

